年間授業計画 様式例

高等学校 令和８年度（３学年用） 教科 国語 科目 現代文演習

教 科： 国語　　科 目： 現代文演習　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組 ～ H 組

使用教材： （ 啓隆社「現代文 解法のテクニック」 浜島書店「論読 現代文３」 ）

教科 国語 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】これまでで身に着けた言語能力の基礎の定着と、応用を身に着け、使いこなすこと。

【思考力、判断力、表現力等】言語によって自身の考えを発信し、相手の考えを聞く力の育成。

【学びに向かう力、人間性等】言語によるコミュニケーションを図り、他の人との関係を構築すること。

科目 現代文演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし 古典などを通した先人のものの見方 感じ方 考え方との関わりの中で伝え合う力を高め 自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ 我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
前期	入試問題演習 「現代文 解法のテクニック」 評論１～６、小説13～15 現代文の解法を身に付け、問題を解くことができる。	総合問題を解く 発展問題・大学入試問題を解く	○	○	○	【知識・技能】 身に付けた知識を活用し、問題に正答できる。 【思考・判断・表現】 正答するために必要な知識を正しく活用し、解法を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の進路を見据え、積極的に問題演習等に取り組んでいる。	○	○	○	13
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1
	入試問題演習 「現代文 解法のテクニック」 評論７～12、小説16～17 現代文の解法を身に付け、問題を解くことができる。	総合問題を解く 発展問題・大学入試問題を解く	○	○	○	【知識・技能】 身に付けた知識を活用し、問題に正答できる。 【思考・判断・表現】 正答するために必要な知識を正しく活用し、解法を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の進路を見据え、積極的に問題演習等に取り組んでいる。	○	○	○	15
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1
後期	入試問題演習 「論読 現代文３」 １～12、語彙プラス①② 現代文の解法を身に付け、問題を解くことができる。	総合問題を解く 発展問題・大学入試問題を解く	○	○	○	【知識・技能】 身に付けた知識を活用し、問題に正答できる。 【思考・判断・表現】 正答するために必要な知識を正しく活用し、解法を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の進路を見据え、積極的に問題演習等に取り組んでいる。	○	○	○	15
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1
	入試問題演習 「論読 現代文３」 13～21、語彙プラス③④ 現代文の解法を身に付け、問題を解くことができる。	総合問題を解く 発展問題・大学入試問題を解く	○	○	○	【知識・技能】 身に付けた知識を活用し、問題に正答できる。 【思考・判断・表現】 正答するために必要な知識を正しく活用し、解法を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の進路を見据え、積極的に問題演習等に取り組んでいる。	○	○	○	15
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1
	入試問題演習 「論読 現代文３」 22～26、リピート漢字の復習 現代文の解法を身に付け、問題を解くことができる。	総合問題を解く 発展問題・大学入試問題を解く	○	○	○	【知識・技能】 身に付けた知識を活用し、問題に正答できる。 【思考・判断・表現】 正答するために必要な知識を正しく活用し、解法を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の進路を見据え、積極的に問題演習等に取り組んでいる。	○	○	○	15
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1 合計 78